

【医学部】（臨床心理学科）

学科等名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等				
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜		
臨床心理学科	前期日程	国	『国語』	必須	『国語』	約6倍		
		地歴	（『世A』, 『世B』, 『日A』, 『日B』, 『地理A』, 『地理B』）から1又は2科目	から1又は2科目	『国語』, 『数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B』又は『数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B』		から1教科	
		公民	（『現社』, 『倫』, 『政経』, 『倫・政経』）から1科目					
		理	(1)（『物基』, 『化基』, 『生基』）から2科目 (2)（『物』, 『化』, 『生』）から1科目 (3)（『物基』, 『化基』, 『生基』）から2科目並びに（『物』, 『化』, 『生』）から1科目 (4)（『物』, 『化』, 『生』）から2科目	(1)~(4)のいずれか	から3科目（理科で(1)又は(3)を選択する場合は4科目）		『英語』	必須 〔2教科2科目〕
		数	『数Ⅰ・数A』					
		外	（『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』）	から1科目	その他		面接	

（注）【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

- 『 』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。
なお、『 』内の記載を1科目と数えます。（例：『数Ⅰ・数A』・・・1科目, 『簿・会』・・・1科目）
- 地歴及び公民については、『世界史A』『世界史B』『日本史A』『日本史B』『地理A』『地理B』から1又は2科目, 『現代社会』『倫理』『政治・経済』『倫理, 政治・経済』から1科目までの成績を用います。
- 地歴, 公民, 理科の利用科目等は次のとおりです。（右表「大学入試センター試験の配点等」参照）
 - 地歴, 公民で指定した科目から1科目選択する場合は, 理科は(3)又は(4)を選択してください。なお, 理科で(3)を選択する場合には, 同一名称を含む出題科目同士の選択はできません。
 - 地歴, 公民で指定した科目から2科目選択する場合は, 理科は(1)~(4)のいずれかを選択してください。
 - 地歴, 公民について指定した科目から2科目並びに理科について(3)により3科目受験している場合には, 次の科目の成績を用います。

ア. 地歴, 公民の第1解答科目 イ. 地歴, 公民の第2解答科目 ウ. 理科の基礎を付した科目（2科目の合計） エ. 理科の基礎を付さない科目	}	・・・・ 1科目 イ~エのうち高得点順に2科目 （ウを用いる場合は3科目）	} 3科目（ウを用いる場合は4科目）
---	---	---	--------------------

 ただし, 理科で同一名称を含む出題科目同士を選択した場合は, ア, イの2科目の成績と, ウ, エのうち高い方の成績を用います。
 また, 地歴, 公民について指定した科目から2科目並びに理科について(4)により2科目受験している場合には, 第1解答科目の2科目及び第2解答科目のうち高得点の科目の成績を用います。
- 『簿記・会計』, 『情報関係基礎』は高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）において履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科修了（見込み）者に限ります。
- 外国語で『英語』を選択した場合は, リスニングの成績を利用します。
ただし, 大学入試センターからリスニングを免除された者は, 筆記試験のみとします。

【個別学力検査等】欄

- 『国語』 「国語総合」, 『現代文B』, 『古典B』の3科目を合わせた範囲から出題します。
- 数学 「数Ⅰ」, 『数Ⅱ』, 『数A』, 『数B』の4科目を合わせた範囲から出題する問題又は「数Ⅰ」, 『数Ⅱ』, 『数Ⅲ』, 『数A』, 『数B』の5科目を合わせた範囲から出題する問題のいずれかを選択解答してください。
『数A』は（場合の数と確率）, （図形の性質）を, 『数B』は（数列）, （ベクトル）を出題範囲とします。
ただし, 中学校数学, あるいは数学の出題範囲内で扱われている整数に関する性質は, 問うこともあります。
- 外国語『英語』 「コミュニケーション英語Ⅰ」, 『コミュニケーション英語Ⅱ』, 『コミュニケーション英語Ⅲ』, 『英語表現Ⅰ』, 『英語表現Ⅱ』の5科目を合わせた範囲から出題します。

【大学入試センター試験の配点等】

- 1 数学及び理科の①②は、大学入試センター試験で選択受験できる出題科目のグループを表します。
- 2 理科①は、1科目「50点」で、2科目合わせて「100点」の配点となります。
- 3 外国語で「英語」を選択した場合の配点は、筆記「160点」、リスニング「40点」の計「200点」とします。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者の配点は、筆記「200点」とします。
- 4 大学入試センター試験の利用教科・科目の選択パターンは次のⅠ～Ⅵの6通りです。

大学入試センター試験の配点等															
学科等名	選択パターン	学力検査等の区分	国語	地歴	公民	数学		理科		外国語	配点合計	成績の利用方法等			
						①	②	①	②						
臨床心理学科	Ⅰ 地歴、公民で指定した科目から1科目選択し、理科は(3)を選択した場合	前期日程	200	100		100	100	(50) └──┬──┘ 100	(50)	100	200	900			
	Ⅱ 地歴、公民で指定した科目から1科目選択し、理科は(4)を選択した場合		200	100		100	100	/	/	100	100	200	900		
	Ⅲ 地歴、公民で指定した科目から2科目選択し、理科は(1)を選択した場合		200	100	100		100	100	(50) └──┬──┘ 100	(50)	/	200	900		
	Ⅳ 地歴、公民で指定した科目から2科目選択し、理科は(2)を選択した場合		200	100	100		100	100	/	/	100	200	900		
	Ⅴ 地歴、公民で指定した科目から2科目選択し、理科は(3)を選択した場合		*100	*100					/	/					*印を付したのものについては、地歴、公民の第1解答科目の成績と、「地歴、公民の第2解答科目」、「理科①」、「理科②」のうち高い順に2つの成績を用います。 理科の(3)で同一名称を含む出題科目同士を選択した場合に、*を付したのものについては、「理科①」、「理科②」のうち高い方の成績を用います。
			*200	/	100	100	(50) └──┬──┘ *100	(50)	*100	200	900				
100		100													
Ⅵ 地歴、公民で指定した科目から2科目選択し、理科は(4)を選択した場合	200	*100	*100		100	100	/	/	*100	*100	200	900	*印を付したのものについては、「地歴、公民」、「理科」の各第1解答科目の成績と、「地歴、公民」、「理科」の第2解答科目のうち高い方の成績を用います。		

【個別学力検査等の配点等】

個別学力検査等の配点等					
学科等名	学力検査等の区分	国語又は数学	英語	面接	配点合計
臨床心理学科	前期日程	200	200	100	500